

理事通信

2011~2012 年度
No.4



2011 年 10 月 1 日発行

主 題 「ワイズライフを楽しもう！そして飛躍を」

東日本区理事 河合 重三

今月は、8日東新部、23日富士山部の部会が予定されております。部会出席は「メンバーのあるべき当然の行動」であり、全員出席が原則です。

時節は風爽やか、実りの秋です。大いに心も体も躍動させ、ワイズの活動を積極的に展開して下さい。時あたかも、クラブ拡張(EMC-E)強調月間です。会員増強・クラブ拡張に大いに取り組んで下さい。

月末には(10月29日)早くも次期部長・次期事業主任の研修会が開かれます。LT委員会で十分検討されたプログラムによって、次期の備えが充実することを期待しております。

4-1 強調月間 EMC-E

ここ数年 100~150名のドロップ数はほぼ変わっておりません。新クラブ設立数と新入会員数で差し引きされ、その年度がマイナス50名とかマイナス30名と言われております。ドロップ数が上まわっているのがワイズの厳しい現状です。踏ん張りの年度だと思えます。

皆でE(クラブ拡張)に力を注ぎましょう!!!
(鈴木会員増強事業主任)

4-2 次期部長・次期事業主任研修会

10月29日(土)に「次期部長・次期事業主任研修会」が、四谷の日本YMCA同盟会議室で開催されます。ワイズメンズクラブは、毎年理事を始め執行部のメンバーが変わりますので、事業の継続がスムーズに運ぶようトロイカ方式をとっており、次期区役員に対しても、出来るだけ早めにその役割を理解し、次年度の備えを進めて頂くよう、研修日程を組んでおります。

駒田次期理事のスタッフの初顔合わせでもあり、朝10時から18時までの長時間の研修となります。

4-3 第24回ユースボランティア・リーダーズフォーラム開催報告

台風12号の余波で大雨が降り開催も危ぶまれましたが、9月9日~11日に東京YMCA山中湖センターにて開催されました。東日本区の経験の浅いユースリーダー25名が参加し、5名のカウンセラーの指導のもと実りの多い3日間を過ごしました。ワイズスピーチをリーダー出身の宮村暁氏(横浜つづき)、基調講演を「あそびプロデューサー」松田秀太郎氏にお願いいたしました。見学で参加した30名のワイズメンも、お二人の幅広い経験からくる講話と、カウンセラーのきめ細かなサポートにより、リーダー達が成長していったと感じられました。ワイズメンの皆様の身近にいるユースリーダー達を、今後も温かい目でお見守りいただきますようお願いいたします。(大久保ユース事業主任)

4-4 国際憲法ガイドライン 409 適用除外申請

国際憲法のガイドライン409(ロースター34頁)には「クラブが国際レベルの案件に対する投票権を持つためには、クラブはガイドライン410に定められた通りに活動中であり、かつ今期及び直前2半期において最小限15名の報告済の会員数を有していなければならない」と記されています。東日本区ではこの409に該当するクラブが30クラブあります。

しかし、409項に該当していても、国際に409項適用除外を申請すると、投票権が与えられる救済措置があります。該当するクラブ会長の皆様には申請書類をお送りしましたので、必ず必要事項を記入して東日本区事務所へご返送ください。

4-5 日本YMCA大会

2年おきに開催される日本YMCA大会が10月29~30日にかけて東山荘に於いて開催されます。YMCAに関わる方すべてが参加対象者です。奮ってご参加ください。

4-6 メネット活動支援

今年度のメネット活動、国内(絵本・大震災復興支援)・国際プロジェクトに対する献金をよろしくお願ひします。どうぞ、メネットの活動に、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。送金には、各クラブ会長へ送付された振込用紙に明細を記入して、ご送金ください。

4-7 訃報

東京山手クラブ前田直孝ワイズが9月19日に、逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

4-8 9月の入会者

横浜関内:本間 英二さん、淵 龍一さん
伊東:白井 一朗さん
横浜:保坂 弘志さん
沖縄:井手上 功さん
東京白金高輪:土屋 光伸さん
横浜つづき:金城 弘子さん